

2. ボランティアや民間団体等と連携した取組

[＜事例リストに戻る＞](#)

事例番号	④－(6)
事例名	道路パトロール及び除草をシルバー人材センターへ委託
自治体名	熊本県宇土市
導入時期	不明
取組の背景・目的	・ 道路の管理瑕疵をめぐるトラブルが相次ぎ、訴訟案件まで発展したことがあり、穴ぼこ、ひび割れ等の早期発見を図るため。
取組の概要	・ 道路パトロール及び軽微な除草等に関して、シルバー人材センターと業務委託契約し、作業及び補修等を実施している。
内容	<p>[作業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主に道路パトロール(穴ぼこ、陥没の発見及び補修)、軽微な除草作業を委託している。 ・ また、住民からの要望で対応可能な箇所を随時依頼している。 <p>[委託方法]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間業務委託契約を締結し、作業を実施している。 ・ 毎月、パトロール及び作業状況を清算し、支払いを行っている。 <p>[作業状況]</p> <p>＜道路パトロール＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8:30 から 17:15(12:00～13:00 を除く)、原則、平日は毎日実施。1パーティー(運転手及び作業員の2名)を年間日数作業に従事する。 ・ 1日当り50km～80km(補修箇所が多い場合は、距離数は短くなる)のパトロールを1パーティー(運転手・作業員の2名体制)で実施。 ・ 市からは、市道網図を提供し、パトロールの順序等は委託者側に任せている(市道網図にパトロール範囲を着色するなどして、パトロール箇所を把握できるようにしている)。 ・ 道路パトロール中に穴ぼこ・陥没を発見した場合は、発見次第簡易な補修を実施する。重度の規模の場合は、発注機関と協議することとしている。 ・ 日によって作業量は異なるが、穴ぼこ、陥没箇所の補修を1日5～10件程度実施。 ・ 簡易な補修の材料等(補修用の常温合材、セメント等)は、市から支給している。パトロールに出発する際に、ある程度の材料を支給する。 ・ 市役所に住民からの苦情があった場合は、パトロール中の作業員に連絡し、苦情箇所を優先して作業をしてもらっている。 ・ 穴ぼこ、ポットホールに対して、施工業者に工事を依頼するまでの簡易的な補修を実施することで、事故を防止することを目的としている。 <p>＜除草作業＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡易な除草及び伐採作業を委託している。 ・ 市が依頼した作業規模等に応じて、日数、時間、人員をシルバー人材センターの方で決定してもらい、実施している。

	<p>[その他]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保険に関しては、委託者側において加入している。 ・ 作業するシルバー人材センターの会員の方に対する資格は特に設けていない。資格のない方でもできる範囲の軽微な作業範囲で委託している。
<p>取組によって 得られた効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 従前において、自治体職員のみでの道路パトロールで、現状の把握を行っていたが、本市における管理道路の路線数を全て均等に巡回するには、多くの日数を要する為、穴ぼこ箇所の発見に時間を要していた。シルバー人材センターとの業務委託による道路パトロールを実施することにより、より迅速な、対応が可能となった。 ・ シルバー人材センターは、年間を通して、作業時間当たりの労務費が決まっており、土木業者にその都度補修依頼をする見積金額に対し、著しく安価である。
<p>工夫した点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委託内容を道路補修と除草の 2 つに区分し、別途契約とすることにより、効率化を図っている。
<p>連絡先</p>	<p>熊本県宇土市 土木課 [電話番号 0964-22-1111]</p>